

日本糖尿病協会若手研究者助成応募要項

日本糖尿病協会は、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発や、糖尿病患者・家族及びその予備群に対する療養指導を行い、その総合的成果を広く一般へ周知徹底を図り予防活動を行うことによって、国民の健康増進に寄与することを目的とした公益社団法人です。

糖尿病に関する正しい知識の収集・蓄積のために、アンケート調査や、臨床研究などの調査研究事業も実施しております。その事業の一環として、広く新たな知見を収集し、糖尿病医療に関わる若手を育成することを目的として、糖尿病に関する臨床的・基礎的な研究を行う若手研究者に対し、研究費の助成を行います。ふるってご応募ください。

1. 研究テーマ

糖尿病に関する臨床的・基礎的研究

2. 研究期間

1年（特に優れた課題については2年目の申請を受け付ける）

3. 助成金

1件100万円以内として、10件程度（2年目の課題については上限3件とする）

4. 応募資格

研究代表者ならびに共同研究者は以下の条件を満たすこと。

- (1)わが国の大学、研究機関あるいは医療機関に勤務すること。
- (2)日本糖尿病協会の会員であることが望ましい。

研究代表者はさらに以下の条件を満たすこと。

- (3)申請年度末（2017年3月31日）において46歳未満であること。

※同一機関（講座・研究室・診療科等）からの応募課題は1件に限る。

5. 応募方法

研究代表者は、日本糖尿病協会ホームページから応募書類をダウンロードし、必要事項を記入して、原本1部とコピー10部を日本糖尿病協会事務局に送付すること。なお、応募書類は返却しない。

送付先：日本糖尿病協会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-2-4 麹町セントラルビル 8F

封筒に若手研究者助成応募書類在中と朱記のこと

6. 応募期間

2016年7月1日（金）～9月30日（金）必着

7. 選考方法および発表

日本糖尿病協会の学術委員会において選考し、理事会で決定。

2016年12月中に研究代表者に対して選考結果を通知するとともに助成金を交付する。また、選考結果はホームページ等でも公表する。

8. 研究助成金の使途

研究助成金の交付対象となる経費は、申請課題の研究に要する物品の購入費用およびその他必要な費用。

継続して使用可能な備品の購入も可とするが、助成額に占める割合が著しく高くないよう留意すること。

9. 研究成果の報告

(1) 研究代表者は2018年3月末日までに研究報告書と収支報告書を提出する。

(2) 第6回日本糖尿病療養指導学術集会（2018年7月）にて研究成果を報告する。

(3) 研究成果を論文として発表する際は、日本糖尿病協会若手研究者助成（Grants for young researchers from Japan Association for Diabetes Education and Care）による旨を記載するとともに、日本糖尿病協会に刊行物の写しを提出する。

問い合わせは 日本糖尿病協会事務局 03-3514-1721